

事業所における自己評価結果 放課後等デイサービス (公表)

別紙3

公表：令和 7年 3月 28日

事業所名 ミソラ

|          |   | チェック項目  | はい | どちらともいえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など                   |
|----------|---|---|----|-----------|-----|----------------------------------|
| 環境・体制整備  | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか                                    | 8  |           |     |                                  |
|          | ② | 職員の配置数は適切である  | 8  |           |     |                                  |
|          | ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮がなされているか                                | 8  |           |     |                                  |
| 業務改善     | ④ | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している                  | 7  | 1         |     | ・全職員に周知徹底していきます。                 |
|          | ⑤ | 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている | 8  |           |     |                                  |
|          | ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか                             | 8  |           |     |                                  |
|          | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか                               | 6  | 2         |     |                                  |
|          | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している                                   | 8  |           |     |                                  |
| 適切な支援の提供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している        | 8  |           |     |                                  |
|          | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している                      | 8  |           |     |                                  |
|          | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか   | 6  | 2         |     | ・職員の見解を取り入れ、チームで取り組めるよう工夫していきたい。 |
|          | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか                                       | 8  |           |     |                                  |
|          | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか                           | 8  |           |     |                                  |
|          | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している               | 8  |           |     |                                  |
|          | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか            | 7  | 1         |     | ・打合せ時間を決めて対応していきたい。              |
|          | ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日に行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか         | 7  | 1         |     | ・打合せ時間を決めて対応していきたい。              |
|          | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか                      | 8  |           |     |                                  |
|          | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか                    | 8  |           |     |                                  |
|          | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか                    | 8  |           |     |                                  |

|                          |   |  |   |   |  |                                     |
|--------------------------|---|--|---|---|--|-------------------------------------|
| 関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携 | ㉓ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している                      | 8 |   |  |                                     |
|                          | ㉔ | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 8 |   |  |                                     |
|                          | ㉕ | 医療時ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか                             |   | 8 |  | ・現在、在籍していない。                        |
|                          | ㉖ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか                  | 4 | 4 |  | ・情報共有や相互理解が得られるように努めたい。             |
|                          | ㉗ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか     | 4 | 4 |  | ・今までに移行した利用者がいないが、今後対応できるようにしていきたい。 |
|                          | ㉘ | 児童発達支援センター又は発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか                         | 8 |   |  |                                     |
|                          | ㉙ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか                                  | 4 | 4 |  | ・コロナ禍が落ち着いたら実施を検討していきたい。            |
|                          | ㉚ | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか   | 4 | 4 |  | ・コロナ禍が落ち着いたら実施を検討していきたい。            |
|                          | ㉛ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか                        | 8 |   |  |                                     |
|                          | ㉜ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか                       | 8 |   |  |                                     |
| 保護者への説明責任等               | ㉝ | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている   | 8 |   |  |                                     |
|                          | ㉞ | 保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか                               | 8 |   |  |                                     |
|                          | ㉟ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している                           | 8 |   |  |                                     |
|                          | ㊱ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか    | 8 |   |  |                                     |
|                          | ㊲ | 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている                          | 6 | 2 |  | ・定期的に保護者面談を実施している。                  |
|                          | ㊳ | 個人情報に十分注意しているか   | 8 |   |  |                                     |
|                          | ㊴ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか                                   | 8 |   |  |                                     |
|                          | ㊵ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか                                    |   | 8 |  | ・コロナ禍が落ち着いたら、実施を検討していきたい。           |
|                          | ㊶ | 緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか                        | 8 |   |  |                                     |